

# 安全データシート (SDS)

宏和金属株式会社

作成日：2016.7.1

## 1. 製品および会社情報

- ・製品の名称                    ステンレス鋼
- ・会社名                        宏和金属株式会社
- ・住所                          大阪市大正区鶴町1丁目10-10
- ・担当部門                    本社業務課
- ・電話 / FAX 番号            06-4394-0031    06-4393-0018
- ・緊急連絡先                同上

## 2. 危険有害性の情報

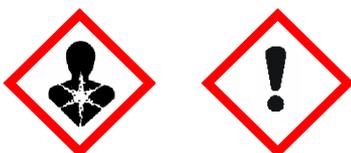
- ・ GHS 分類
- ・ 健康有害性

有害性項目	危険有害性区分	危険有害性情報
皮膚腐食性・皮膚刺激性	区分 3	軽度の皮膚刺激
眼に対する重篤な損傷・刺激性	区分 2B	眼への刺激
呼吸器感作性	区分 1	吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ
皮膚感作性	区分 1	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
生殖細胞変異原性	区分 2	遺伝性疾患のおそれの疑い
発がん性	区分 2	発がんのおそれの疑い
生殖毒性	区分 1B	生殖能または胎児への悪影響のおそれ
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 1	呼吸器、臓器の障害
	区分 2	(全身毒性) 臓器への障害のおそれ
	区分 3	(気道刺激性) 呼吸器への刺激のおそれ
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 1	長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害
	区分 2	長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ

- ・ 環境有害性

有害性項目	危険有害性区分	危険有害性情報
水生環境有害性 (長期間)	区分 4	長期継続的影響によって水生生物に有害のおそれ

- ・ 絵表示又はシンボル



- ・ 注意喚起語

危険、警告

- ・注意書き

- ・粉じんを吸入しないこと
- ・適切な保護具を着用すること
- ・取扱い後はうがい、手洗いを実施のこと
- ・環境への放出を避けること

### 3. 取扱いおよび保管上の注意

- ・取扱い

- ・技術的対策・衛生対策

溶接、切断、研磨等の加工を行い、粉塵・ヒュームが発生する場合は、適切な保護具を着用し、必要な局所排気、全体換気を行うこと。

また、取扱い後はうがい、手洗いを実施すること。

- ・安全取扱注意事項

重量物のため、転倒、荷崩れ、落下に注意する。

切断面が鋭利のため保護手袋等を着用する。

- ・保管

水漏れ、酸、アルカリもしくはそれらを含んだ物質との接触を避けること。

高温多湿の環境を避ける。必要であればシート、カバー、梱包等を行うこと。

### 4. ばく露防止および保護措置

製品は通常の状態では固体であるため、一般的な環境下では、ばく露及び保護措置に関する有用な情報は無い。ただし、溶接、切断、研磨等の加工を行い、粉塵・ヒュームが発生する場合は、下記に示す設備対策および保護措置を実施すること。

- ・許容濃度

成分		CAS 番号	日本産業衛生学会 許容濃度 [mg/m <sup>3</sup> ]	AGCIH *1 TLVs・TWA [mg/m <sup>3</sup> ]
マンガン	[Mn]	7439-96-5	0.2	0.2
ニッケル	[Ni]	7440-02-0	1	1.5
クロム	[Cr]	7440-47-3	0.5	0.5
モリブデン	[Mo]	7439-98-7	—	10 (I) / 3 (R) *2
銅	[Cu]	7440-50-8	—	1 *3 / 0.2 *4
アルミニウム	[Al]	7429-90-5	—	1 (R) *2
タングステン	[W]	7440-33-7	—	5
コバルト	[Co]	7440-48-4	0.05	0.02
スズ	[Sn]	7440-31-5	—	

\*1 American Conference of Governmental Industrial Hygienists. 米国産業衛生専門家会議

\*2 (I) Inhalable fraction (R) Respirable fraction

\*3 Dust and mists, as Cu

\*4 Fume

- ・設備対策

粉塵・ヒューム等が発生する場合は、適切な換気対策を実施し、作業環境を確保すること。

- ・保護具

粉塵・ヒューム等が発生する場合は、適切な呼吸用保護具、保護手袋、保護眼鏡、保護衣、安全靴等を着用すること。

## 5. 物理的および化学的性質

- ・形状・色 銀白色の固体
- ・臭い 無臭
- ・融点 1370°C以上
- ・比重 7~9 [g/cm<sup>3</sup>]
- ・溶解度 水に不溶

## 6. 適用法令

- ・化学物質排出把握管理促進法（PRTR） 第一種指定化学物質
- ・労働安全衛生法 第57条の2 第1項（通知対象物）

## 7. その他の情報

- ・参考資料等

- (1) JIS Z 7253 : 2012 「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示および安全データシート（SDS）」
- (2) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）ホームページ
- (3) 環境省ホームページ
- (4) 厚生労働省ホームページ
- (5) 日本産業衛生学会 許容濃度の勧告（2012）

本データシートは、JIS Z 7253 : 2012 「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示および安全データシート（SDS）」（以下 JIS という）に準じて作成したものであり、用語の定義は JIS に従っています。

本データシートは、製品の安全な取扱いのために参考情報としてご提供するものです。取扱事業者はこれを参考として、自らの責任において適切な措置を講ずることが必要です。

従って、本データシートは、製品の安全を保証するものではなく、本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性があることをご理解のうえ活用をお願いいたします。